

2025 年度 順天堂大学大学院
健康データサイエンス研究科入学試験問題

「英語」

2025年1月18日（土）

【注意事項】

1. 監督者の指示があるまで開かないでください。
2. 本試験問題に乱丁および解答用紙の汚れなどに気付いた場合は、無言で手を高く挙げて監督者に知らせてください。
3. 監督者の指示にしたがって、解答用紙と問題用紙に受験番号、氏名をそれぞれ正しく記入してください。
4. 解答用紙を折ったり汚したりしないでください。
5. 問題冊子の白紙部分は適宜利用してもかまいません。
6. 声を出して問題を読んではいけません。
7. 不正行為について
 - ①不正行為に対しては厳正に対処します。
 - ②不正行為に見えるような行為が見受けられた場合は、監督者が直接注意します。
 - ③不正行為を行った場合は、その時点で受験を取りやめさせ退室させます。
8. 質問のある場合や気分が悪くなった場合は、無言で手を挙げて監督者に知らせてください。
9. 問題冊子の持ち帰りはできません。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

以下のⅠとⅡにつき、それぞれの問いに答えなさい。日本人の学生は原則として日本語で解答しなさい。留学生は英語で解答してもよいが、自分の英語で書くこと。本文の英語をそのまま引用してつなぎ合わせた解答は採点されないので注意すること。

Japanese students are expected to write in Japanese. If you are an international student, you may respond in English. However, your answer must be entirely original. No marks will be awarded for answers that include large, unoriginal excerpts from the text.

I. 次の英文を読み、クレジットカード詐欺に対処するために big data がどのように用いられているかを、具体的な例を含めて **5～10 行**程度にまとめなさい。(Read the following passage and write a 5- to 10-line summary on how big data is used in fraud detection by credit card companies. Ensure that the case scenario details and examples cited are included.)

この出題文は著作権の関係により掲載できません。

この出題文は著作権の関係により掲載できません。

出典 : Dawn E. Holmes, *Big Data: A Very Short Introduction* (Oxford University Press)

II. 次の英文は Steven Johnson の著書 *Mind Wide Open: Your Brain and the Neuroscience of Everyday Life* についての書評である。これについて、Johnson が (1) この本を執筆しようと考えたきっかけ、(2) “mind-reading” について Simon Baron-Cohen が行った実験と、MRI を用いて発見された事柄について、本文の内容を **5～10 行** 程度にまとめなさい。(The following is a book review of *Mind Wide Open: Your Brain and the Neuroscience of Everyday Life* by Steven Johnson. Write a summary in 5 to 10 lines, addressing the following points: (1) Johnson’s experience with a biofeedback machine, (2) The experiment conducted by Simon Baron-Cohen on 'mind-reading' and the discoveries made using MRI.)

この出題文は著作権の関係により掲載できません。

この出題文は著作権の関係により掲載できません。

出典：Bruce Rubin, *Inside Reading* (Oxford University Press)